

**ベカメックス東急と川崎フロンターレが基本協定を締結し、
ベトナム初のJリーグクラブによるサッカースクール事業を開始します**
～サッカーを通してベトナム・ビンズン新都市の豊かな生活環境を創造します～

BECAMEX TOKYU CO., LTD.

東急株式会社

株式会社川崎フロンターレ

ベトナム社会主義共和国・ビンズン省の省都ビンズン新都市において、東急株式会社(以下、東急)の子会社であり、ビンズン新都市の開発を行うBECAMEX TOKYU CO., LTD. (以下、ベカメックス東急)と、東急線沿線をホームに活躍する株式会社川崎フロンターレ(以下、川崎フロンターレ)は、2021年5月に基本協定を締結し、ベトナム初のJリーグクラブによるサッカースクール事業(以下、本事業)を今秋に開始します。

本事業は、これまでビンズン新都市において2013年からサッカーの普及活動を続けてきた川崎フロンターレとベカメックス東急が連携することで、質の高いサッカー選手の育成に加え、サッカーを通じた地域貢献や、ビンズン新都市の未来を担う子どもたちの成長を支える場の提供を目指します。

本事業の開始に伴い、川崎フロンターレのコーチ2名をビンズン新都市へ派遣・常駐させ、直接指導することで、ベトナムに住む子どもたちに川崎フロンターレの指導方針「テクニク」「原理・原則」「社会性」の3つの視点から、サッカースクールに通う各人の個性を育てていきます。

東急およびベカメックス東急は、2012年からビンズン新都市(総面積約1,000ha)において、「東急多摩田園都市」の開発で蓄積したノウハウを活かして、現地の文化・慣習と融合した街づくり「東急ビンズンガーデンシティ」プロジェクトを推進しています。今後も、住宅、商業施設、バス路線の新設などさらなる開発の推進に加え、生活を支えるサービス事業の展開により、ビンズン新都市の発展に貢献していきます。

川崎フロンターレは、2013年に東急が主催した現地クラブ(ベカメックス・ビンズンFC)との親善試合「東急ビンズンガーデンシティカップ2013」へトップチームとして参加して以来、ベトナムの子どもたち向けのサッカー教室、ベトナムのサッカークラブのアカデミーへの指導者派遣、「国際ユースカップU-13」の開催など、ベトナム全土で活動を続けて行ってきました。今後、スクール会場となるビンズン新都市を起点に、ベトナム全土でサッカーの普及活動を行います。

今後も、ベカメックス東急、東急、川崎フロンターレは、サッカーを通じてビンズン新都市の豊かな生活環境を創造していきます。

詳細は別紙の通りです。



▲2014年 川崎フロンターレサッカークリニックinベトナム

以上

【別紙】

■「サッカースクール事業」概要

- ・開業時期:2021年秋
- ・所在地:ベトナム社会主義共和国・ビンズン省・ビンズン新都市
- ・運営主体:BECAMEX TOKYU CO., LTD.
- ・業務委託先(予定):川崎フロンターレ

■ベカメックス東急 概要

名称	BECAMEX TOKYU CO., LTD. (ベカメックス東急)
所在地	SORA gardens1, Lot C18, Hung Vuong Boulevard, Binh Duong New City, Hoa Phu Ward, Thu Dau Mot City, Binh Duong Province, Vietnam
代表者	社長 呉 東建 (おう どんごん)
事業内容	不動産開発業・不動産販売業・不動産賃貸業
資本金	8兆6,000億ベトナムドン (約404億円) ※2021年5月1日付レート(1円は約213ベトナムドン)による
設立年月日	2012年3月1日
出資比率	東急株式会社 65% BECAMEX IDC CORP. 35%

■川崎フロンターレ 概要

チーム名	川崎フロンターレ
所在地	〒213-0013 神奈川県川崎市高津区末長4-8-52
代表者	代表取締役社長 藁科 義弘(わらしな よしひろ)
設立年月日	1996年11月21日
ホームタウン	神奈川県川崎市
公式サイト	http://www.frontale.co.jp/
主な成績	J1リーグ 優勝(2017年、2018年、2020年) 天皇杯 優勝(2020年) Jリーグ YBC ルヴァンカップ 優勝(2019年) 富士ゼロックススーパーカップ 優勝(2019年、2021年)

【参考】

■東急のビンズン新都市における取り組み

東急は、2012年からビンズン省ビンズン新都市(総面積1,000ha)において、低層・高層住宅や商業施設からなる開発を進めています。また、2014年からビンズン新都市の公共交通機関としてバス事業を展開しています。



▲ビンズン新都市開発全体イメージ



▲路線バス「KAZE SHUTTLE(カゼ シャトル)」

■川崎フロンターレのベトナムでの活動

2013年 東急ビンズンガーデンシティカップ2013

2014年 川崎フロンターレサッカークリニックinベトナム

2014年～2017年 川崎フロンターレ U-13ベトナム遠征

2015年～2019年 国際交流基金アジアセンター サッカー交流事業(指導者短期派遣、日本への招へい等)

2017年～2019年 ダナン越日文化交流フェスティバル(サッカークリニック、国際ユースカップへの U-12 出場)

2018年～2020年 「ベトナム日本国際ユースカップ U-13」企画・運営、川崎フロンターレ U-13 出場

2018年～2020年 孤児院訪問活動(ダナン市、ビンズン省)



▲2013年 東急ビンズンガーデンシティカップ2013



▲2014年 川崎フロンターレサッカークリニックinベトナム



▲2017年 川崎フロンターレU-13ベトナム遠征



▲2018年 ベトナム日本国際ユースカップU-13

■これまでの東急グループと川崎フロンターレが連携した取り組み

川崎フロンターレは東急線沿線に基盤を持ち、これまで東急グループと連携してさまざまな取り組みを行ってきました。特に、川崎フロンターレのホームスタジアム「川崎市営等々力陸上競技場」の最寄り駅である東横線・目黒線武蔵小杉駅を中心に連携しています。

・「アズーロ・ネロ」・「FRO CAFE(フロカフェ)」

東横線・目黒線武蔵小杉駅北口高架下店舗は、「スポーツの力でいきいきと」をコンセプトとして2020年4月にオープンしました。約14年間ファンから愛され、2019年12月に閉店した川崎フロンターレオフィシャルグッズショップ「アズーロ・ネロ」が移転開業し、その隣には、新たな交流の場として川崎フロンターレ初となる、銭湯をモチーフとしたオフィシャルカフェ常設店舗「FRO CAFE(フロカフェ)」が併設されています。



▲「FRO CAFE(フロカフェ)」

・「ケンゴストーリーウォール／2021年シーズンガイド」

東横線・目黒線武蔵小杉駅南口駅前の「こすぎコアパーク」の再整備工事に伴い設置された仮囲いを活用して、2020年に引退を表明した中村憲剛選手の18年を振り返る展示を行いました。

また、現在は川崎フロンターレが2021年シーズンに参戦する4つの大会の道のりを描いた展示を行っています。



▲ケンゴストーリーウォール／2021年シーズンガイド

・東横線新丸子駅・武蔵小杉駅・元住吉駅でのコラボレーション

東横線の新丸子駅・武蔵小杉駅・元住吉駅において、川崎フロンターレのサポーター応援ソングを発車ベルメロディに採用しています。

また、武蔵小杉駅改札内コンコースの壁面の一部を、川崎フロンターレの選手のパネル写真で装飾しています。



▲武蔵小杉駅改札内コンコースの壁面装飾
(2019年10月撮影)

・川崎フロンターレラッピングバスの運行

川崎フロンターレホームゲームにて、より地域全体を盛り上げることを目的に開催しています。このイベントをきっかけに製作したフロンターレラッピングバスが、路線バスや空港リムジンバスとして、ホームゲーム開催日以外にも川崎市周辺を運行しています。



▲川崎フロンターレラッピングバス